



知って防ごう！ コロナ禍における インフルエンザ予防について

インフルエンザってどんな病気？

インフルエンザは、インフルエンザウイルスが体内に入り込むことによって起こります。

インフルエンザにかかっても、軽症で回復する場合がありますが、中には、肺炎や脳症などを併発して重症化してしまう場合があります。



インフルエンザや新型コロナウイルス感染症はどうやってうつるの？

● 飛沫感染

感染した人のくしゃみやせきなどに含まれるウイルスが鼻や口から侵入することで感染します。



● 接触感染

ドアノブや手すりなどに触れることで手に付着したウイルスが口や目などを通じて侵入して感染します。



感染を遠ざけるために

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症は共通して、手洗い、うがい、マスクの着用、咳エチケットなどが感染対策となります。

一人ひとりができる感染症予防対策を心がけましょう。

①正しい手洗い

流水やせっけんを使った手洗いでウイルスを除去することができます。帰宅時や食事前など、しっかり流水で洗いましょう。アルコール消毒も効果的です。手の甲、指の間、指先、爪の間、手首も洗いましょう。

②うがいはこまめに

うがいは口内のウイルスや細菌を洗い流すと同時に、喉の粘膜を乾燥から守ります。

③マスクを正しく着ける

マスクは上部を鼻筋に合わせ、鼻・口・顎を覆いましょう。外すときは、ひもを持って顔から外し、マスク自体には手を触れずに捨てましょう。「咳エチケット」を徹底しましょう。

④湿度を保つ

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下するため、ウイルスに感染しやすくなります。室内では、加湿器などを使って50～60%の湿度を保ちましょう。

⑤規則正しい生活

睡眠と食事をしっかりとり、適度に運動してストレスをためない生活が、からだの抵抗力を高めます。

⑥予防接種

予防接種には発病の可能性を低くしたり、重症化を防ぐ効果があります。

※インフルエンザの予防接種と新型コロナウイルスワクチン接種との接種間隔についての規定はなくなりました。(同時接種も可能)

【お問い合わせ】 子育て福祉健康課 ☎ 63・3801

インフルエンザワクチン接種費用を助成します

65歳以上は無料、65歳未満の方は2,000円助成します

【助成期間】 令和4年10月1日～令和5年1月31日

【対象となる方】 日高町で、住民登録されている方

※医療機関には、必ず電話で予約してください。



■無料接種対象者

- ・65歳以上の方
- ・60歳以上65歳未満で、①心臓 ②腎臓 ③呼吸器 ④HIVによる免疫の各機能の障害で身体障害者1級または同等と判断された方

●接種回数：1回 無料で接種できます



※10月1日以降に65歳になられる方で、接種を希望される方は、下記お問い合わせ先まで

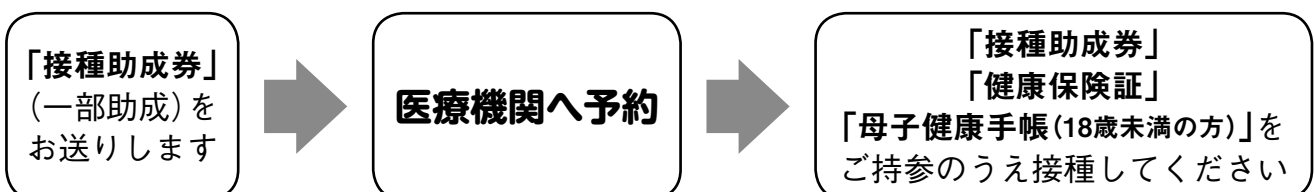
■助成対象者

- ・1歳～64歳の方

●接種回数：13歳以上は1回、13歳未満は2回接種

1回につき2,000円助成します(2回まで)

※1歳未満(令和3年10月2日以降に生まれた方)で接種を希望される場合は、主治医と相談のうえ、下記お問い合わせまで



※接種を勧奨するものではなく、接種の際の費用の一部を助成するものです

【お問い合わせ先】 子育て福祉健康課 ☎ 63・3801